

事業概要【建設産業活性化施策による地域の守り手維持・発展プロジェクト】

申請者	新潟県					初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,648千円 (7,802千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション
目的・効果	建設産業が地域の守り手としての役割を維持し続け、地域の経済と雇用を支え、魅力ある産業となるよう、「ICT化の加速」の側面から施策を展開し、「将来を担う人材の確保・定着促進」、「経営基盤の安定化」に繋げ、建設産業の活性化を図る。						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p><ICT化の促進に係る取組></p> <p>○建設産業バックオフィスDX推進総合支援事業 7,802千円 建設業者が行うバックオフィスDX化に係る取組に対する経費補助、経営者やDX推進人材に係る研修、事例発表会等を実施し、DX化を加速させるとともに産業全体への波及を図る。</p> <p>○上記の取組により、生産性向上による経営基盤の安定化や、産業イメージ変革による人材確保に繋げる。</p>					<pre> graph TD A[ICT化の促進] --> B[建設産業バックオフィスDX推進総合支援事業] B --> C[業務効率化による生産性向上] B --> D[建設産業のイメージ変革] C --> E[経営基盤の強化] D --> F[人材確保・定着促進] E --> G[持続可能な社会づくりに貢献する建設業] F --> G </pre>	
地域の多様な 主体の参画	<ul style="list-style-type: none"> ・県内経済団体関係者、大学教授等の外部有識者を加えた組織において、KPIの達成状況を検証する。 ・評価結果を踏まえ、目標の効果的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。 					KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①県内建設業の常用労働者数（事業所規模5人以上）※減少幅を抑える（▲2,010人） ②道路除雪オペレータ（助手除く）の減少率の改善（+0.3%）